

オンデマンド研修・自己確認シート

[大雨のときにどう逃げる「災害リスク編」]

- 洪水による水害や土砂災害など、その地域の災害リスクが表現されている で災害リスクを確認する。
- ハザードマップに表現されていない災害リスクには、 の近く、川の高さと同じ高さの場所、 より低い場所、周囲より低い場所、 の近くなどがある。
- 洪水が発生し、その激流で自宅が流出・倒壊する区域を と
言う。
- は、災害から命を守るため、緊急的に避難する場所として災害の種類ごとに指定されている。
- 警戒レベル3 が発令されれば、高齢者など避難に時間のかかる方は避難する。
- 警戒レベル4 が発令されれば、危険な場所にいる人は、安全な場所へ全員避難する。
- 警戒レベル5 は、すでに災害が発生している可能性が高く、避難先への避難は難しい。
- 警戒レベル までに避難を完了しておくことが大事である。